

# 別府くべり



私は大分県別府市の生まれで、別府育ち。子ども頃、別府銘菓「別府くべり」を食べて、こんなおいしいお菓子があるのかと感動したのを感じている。

夫婦関係、職場の人間関係に悩んでいた。

私の娘と一緒に3人でシェアして食べたのだが、彼は今まで「別府くべり」を食べて、こんなにおいしいお菓子があるのかと感動したのを感じている。

村君は子どもの頃からあつたはずだと言つていて、「このお菓子は、子どもにはまだ早いから」と言つてみたらと進言し、その日彼とお別れした。

翌日彼から電話があり、彼の両親は、「別府くべり」の事を知っていた。彼もまた医療従事者であり、今、親子関係や職場の人間関係に悩んでいた。

「今村君の家は、ちゃんと子どもたちにも食べさせていたのに」と両親に追る彼。すると両親は「今村君の家は金持ちだから」と答えたと言う。友人は、そんなにおいし

て1つ手渡した彼。夕方、

渡した。

翌日になつて、「別府くべり」の評判が気になつた彼は、「お土産はどうだつた?」と聞いたところ、再度「そんなものは知らない」と言われた。

ところが彼の悲劇はまだ続く。帰宅した彼が「別府くべり」を食べようとしたが、奥さんに所在を聞いたところ、「うん、おいしかった。子どもと全部食べてしまつたよ」と返答され、ぼうぜんとなつてしまつた彼。

合もあります)。自分の家庭や職場でポイントを上げたい方は、ぜひご購入を検討してください。

ただし、私の娘は「私は一度に6個は食べられる自信がある」と自信満々で、独り占めする人が現れて、かえつて人間関係が悪くなつてしまつても私の責任ではありません。

なお、この記事は(一社)鳥栖三養基医師会報2023年2月号の記事を基に、本紙でも掲載をいたしました。

(みやき町 今村 洋二)

このままでは自分も、自分の両親と同じになつてしまふと考へた彼は、インターネットで早速家庭用と職場用に5箱注文し、1つは彼の妻と子どもにプレゼントし、残りを職場へと持つていった。

職場に着き、お気に入りの看護師にお土産とし

村君は子どもの頃からあつたはずだと言つていて、「このお菓子は、子どもにはまだ早いから」と言つてみたらと進言し、その日彼とお別れした。

翌日彼から電話があり、彼の両親は、「別府くべり」は家に帰

つて両親だけ、全部食べてしまつていた。「準夜帯の分を残しておかなかつたんかい」と思つたが、結局彼は、大量購入し

た「別府くべり」を一口も食べることができなかつたのである。このように入人の人間性やむなく残りの1箱を準備してしまつた別府銘菓「別府くべり」は大分県のおおいた一村一品

オンラインショップで購入可能です(品切れの場合は)